

年 組 名前:



# 協力隊がブドウ農園

## 甲州・塩山 放棄地にシャイン



甲州市の地域おこし協力隊「アグリトレーニー」は、同市塩山下にブドウ農園を開設した。耕作放棄地だったブドウ畑を整備し、シャインマスカットの苗木を植えた。

アグリトレーニーは市の制度で、農業の担い手育成や耕作放棄

耕作放棄地を整備し、シャインマスカットの苗木を植えた畑  
|| 甲州市内

地の解消を目指し、2022年度から始まった。JAフルーツ山梨が出資する農業生産法人「あぐりフルーツ」で3年間農業技術を学び、市内で新規就農を目指す。現在、県外出身の5人が活動している。

市などによると、今回整備した耕作放棄地は約60㌥。昨年12月から今年4月上旬にかけ、草刈りやブドウ棚に絡まった枝などを除去した。4月中旬にシャインマスカット約80本を植えた。苗木は隊員らが育成し、3年後にはブドウの出荷を目指すという。

15日に開園式が行われ、関係者約20人が出席。鈴木幹夫市長は、地域の重要な担い手として活躍してほしい」と激励した。隊員の桑田和之さん(46)は「背丈ほど草が伸びきった荒地地を隊員と協力してブドウ畑に再生することができた。峡東地域の農業の発展に貢献していきたい」と話した。

〈鈴木なつ美〉

(2024年5月31日付 山梨日日新聞22面)

問1 甲州市の地域おこし協力隊は、どのような土地を整備して、ブドウ農園を開設しましたか。

.....

問2 整備したブドウ畑には、なんの苗木をなん本植えましたか。

.....の苗木・約.....本植えた

問3 隊員の桑田さんは、この取り組みで、なにに貢献したいと話していますか。

.....